



TX706 取扱説明書

はじめに

このたびは、カーメイト ウィンターキャリアINNO TX706をお買い上げいただきましてありがとうございます。

この取扱説明書は、お客様に本品を安全に正しくお使いいただくためのものです。本品をお使いになる前には必ず本書と別売取付フック付属の取扱説明書をよくお読みください。また、TR取付フック取扱説明書に「ベーシックステータセットTR用」とありますが、本品には使用可能です。本品はクルマのルーフにスノーボード/スキー/ストックを積載するためのキャリアです。お読みになった後は、本品をお使いになる方がいつでも読むことができるところに大切に保管しておいてください。

本品をゆずれられる場合は、次に使用される方のために本書も併せてお渡しください。また、本書をお読みになられた上で、ご不明な点がございましたら、本書記載のサービスセンターにお問合せください。

目次

はじめに.....	1	日常のお手入れ.....	19
安全にお使いいただくために.....	2	保管方法.....	19
必ず守ってください.....	2	各部の点検をする.....	19
部品内容を確認する.....	6	キャリアを保管する.....	19
使用工具を準備する.....	6	純正補修パーツのご案内.....	20
取付準備.....	7	お問合せ先.....	20
車両の準備.....	7		
取付フックの組み立て.....	7		
車種別取付方法.....	7		
取付方法.....	12		
キャリア取付後の確認.....	14		
使用方法.....	15		
角度調整する.....	15		
積載する.....	16		
走行する.....	19		

安全にお使いいただくために

必ず守ってください

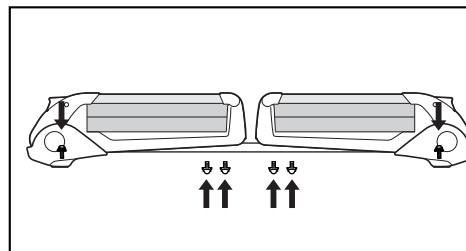
本品を安全に正しくお使いいただくために、次のことがらを必ず守ってください。



警告

警告事項を守らないと、死亡や重傷に至る重大な事故を起こすおそれがあります。

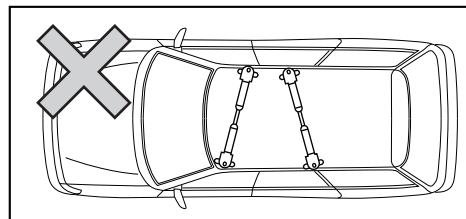
取付上および使用上の警告



走行前に必ず積載物を載せて前後キャリアの16ヶ所のボルトにユルミがないか確認し、ユルミがある場合は、増し締めしてください。

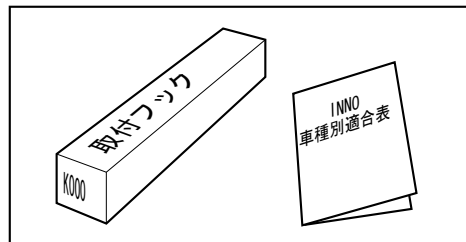
ボルトにユルミがあると、走行時の風圧・振動によりキャリアや積載物が脱落し、後続車や人を事故に巻き込むおそれがあります。

取付上の警告



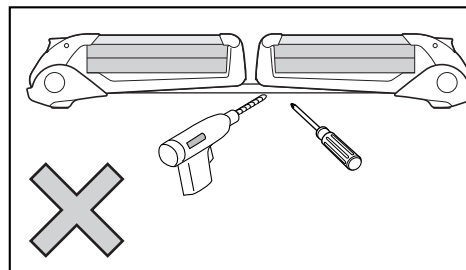
キャリアは、必ず車両の進行方向に対して直角に取付けてください。

キャリアをゆがんだ状態で取付けると、走行時の風圧・振動によりキャリアが脱落し、後続車や人を事故に巻き込むおそれがあります。



「取付フック」(別売)は、店頭のINNO車種別適合表をよく読み、車両と適合するものを購入してください。

取付フックと車両が適合しない状態や取付フックを使用しない状態でキャリアの取付けを行うと、固定力不足によりキャリアが脱落し、後続車や人を事故に巻き込むおそれがあります。



キャリアは改造しないでください。

キャリアに穴を開けたり、曲げたりする改造を施すと、キャリアの強度が低下することによりキャリアや積載物が脱落し、後続車や人を事故に巻き込むおそれがあります。

使用上の警告

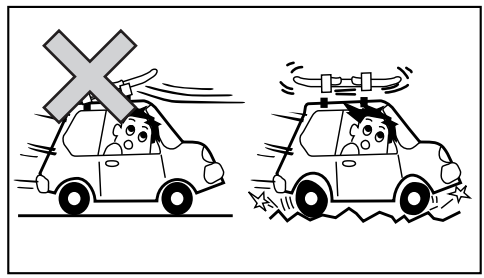
スキー、ストック、スノーボード以外のものを積載しないでください。また下記表の最大積載量を超えた積載はしないでください。

定められた積載物以外の物を積載したり、定められた積載量を超えた積載をすると、キャリアに無理な力がかかることによりキャリアが脱落し、後続車や人を事故に巻き込むおそれがあります。

スキーのみ	6セット※1
スキー+ストック	各4セット※1
スノーボードのみ	4台※2
スノーボード +スキー	ボード2※2 +スキー3※1

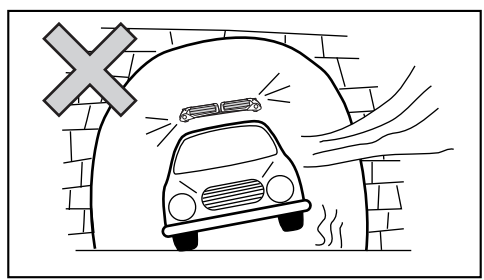
- ※1 カービングスキー等、スキー板の幅により積載台数が少なくなる場合があります。
- ※2 スノーボードの積載台数は、車種・バインディングの大きさにより少なくなる場合があります。

※車種により、ルーフの強度が弱いため積載台数に制限がある場合があります。店頭の車種別適合表でご確認ください。



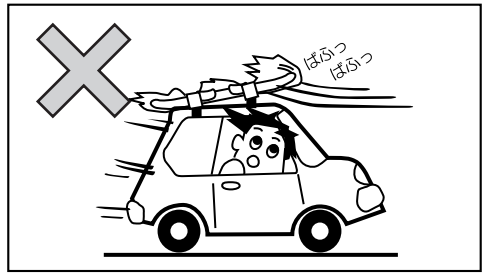
積載時は必ず法定速度以下の速度で走行してください。さらに、強風時や悪路では充分速度をおとして走行してください。

法定速度以上の速度で連続高速走行や強風時の連続走行、悪路走行をすると、ボルトのユルミによりキャリアが脱落し後続車や人を事故に巻き込むおそれがあります。



トンネル出口や橋の上などで、強い横風をうけた場合、周りの安全を必ず確認して、安全な場所でキャリアのノブやボルトのユルミによるガタツキ等異常がないか確認してください。

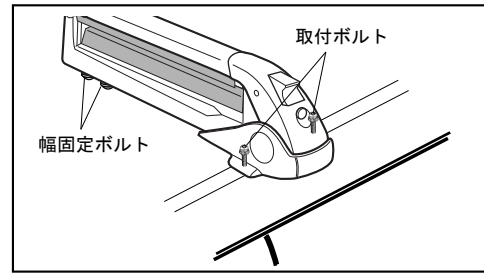
強い横風をうけそのまま走行を続けると、ノブやボルトのユルミによりキャリアが脱落し、後続車や人を事故に巻き込むおそれがあります。



積載時には、スキーケースやスノーボードケース、保護用ビニール袋を使用しないでください。

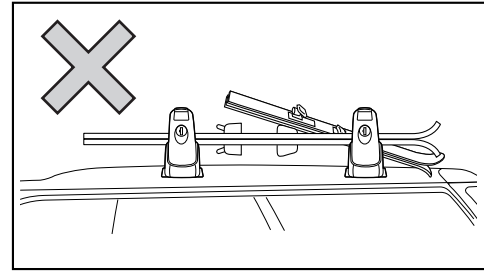
走行時の風圧によりキャリアが脱落し、後続車や人を事故に巻き込むおそれがあります。

使用上の警告



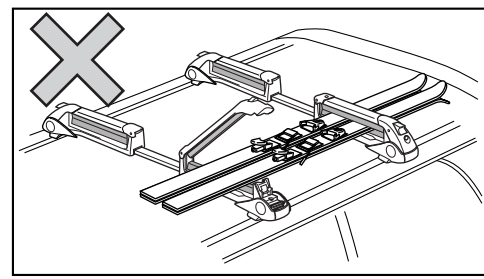
ボルトの締付けは、車使用毎に確認してください。

ボルトにユルミがあるまま走行を続けると、キャリアが脱落し、後続車や人を事故に巻き込むおそれがあります。



スキー、ストック、スノーボードを積載する前に、必ず確認手順(P 16 参照)を行い、適合しない場合はキャリアに積載しないでください。

子供用などの短いスキーや短いスノーボードを積載すると、走行中に前後キャリアの間から抜けて、スキーやスノーボードが脱落し、後続車や人を事故に巻き込むおそれがあります。

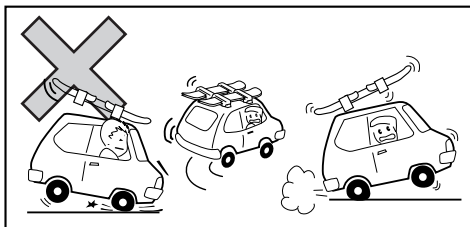


スキー、ストック、スノーボードを積載する時は、必ずクランプアームを確実に閉じてキーをロックしてください。

キーをロックしないと、何らかの外部の力がクランプアームに加わった場合、クランプアームが開きスキー、ストック、スノーボードが脱落し、後続車や人を事故に巻き込むおそれがあります。

注意

使用上の注意

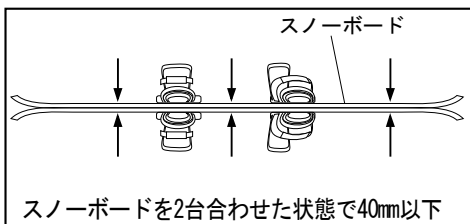
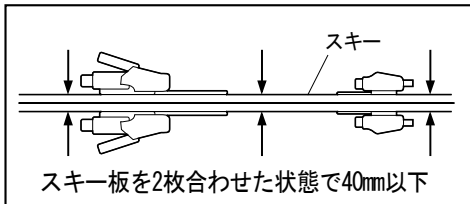


急発進、急ハンドル、急ブレーキはなるべく避けてください。また、やむを得ず無理な走行をした場合は必ずキャリアの取付状態を確認してください。

積載時に、急発進、急ハンドル、急ブレーキをすると、キャリアの取付位置がずれて車両や製品が損傷するおそれがあります。

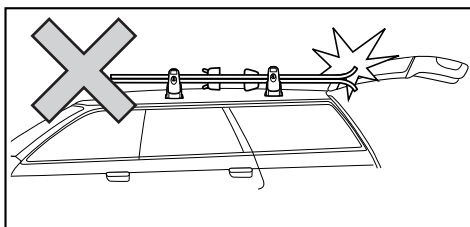
本品には、キャリアで保持する部分のスキーマの厚みが2枚合わせて40mmを超えるものは積載しないでください。

キャリアで保持する部分のスキーマの厚みが2枚合わせて40mmを超えると、キャリアが損傷するおそれがあります。



本品には、キャリアで保持する部分のスノーボードの厚みが2台合わせて40mm、幅が290mmを超えるものは積載しないでください。

キャリアで保持する部分のスノーボードの厚みが2台合わせて40mm、幅が290mmを超えると、キャリアが損傷するおそれがあります。



リアゲートやトランクをスキーやスノーボードに当てないでください。万一、当てた場合は必ずキャリアの取付状態を確認してください。

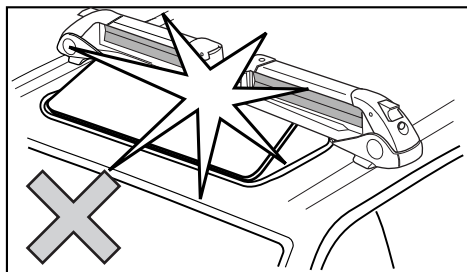
リアゲートやトランクを開ける時に、リアゲートやトランクがスキーやスノーボードに当たると、キャリアや車両が損傷するおそれがあります。



洗車機にかける時は、キャリアを外してください。誤って、キャリアを取付けたままで洗車機にかけた場合は、必ずキャリアの取付状態を確認してください。

キャリアを取付けたまま洗車機にかけると、キャリアや車両が損傷するおそれがあります。

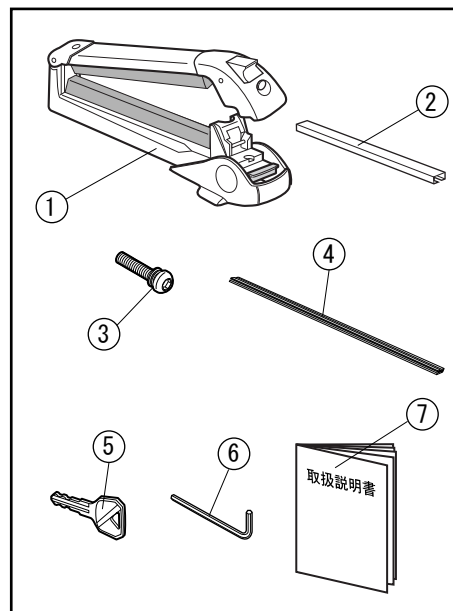
使用上の注意



キャリアを取付けた状態で、サンルーフを開閉しないでください。

キャリアを取付けた状態でサンルーフを開閉すると、サンルーフがキャリアや積載物にあたるおそれがあります。

部品内容を確認する



本品には、次の部品が入っています。内容が正しいかどうか確認してください。万一、不足部品がありましたら、本記載のサービスセンターにお問合せください。

No.	部品	数量
①	キャリア本体	4
②	フレーム	2本
③	取付ボルト※	8本
④	フレームモール	1本
⑤	キー	2個
⑥	六角レンチ	1本
⑦	取扱説明書	1部

※別売フックが必要な場合は使用しません。

警告

本品の取付けには車種により別売の「取付フック」が必要です。店頭でのINNO車種別適合表で必ず確認してください。

使用工具を準備する

本品の取付けには、次の工具が必要です。

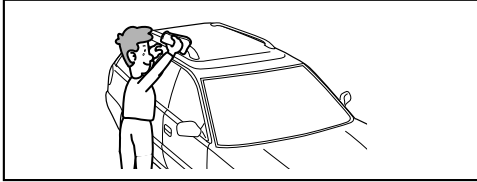
使用工具
ハサミ
メジャー (1000mm迄測定できるもの)
鉛筆
ビニールテープ (10~15cm)
六角レンチ (本品付属品)

取付準備

参考

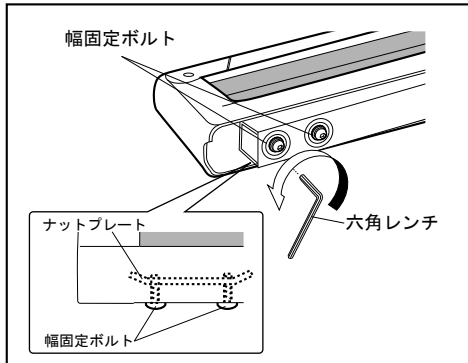
キャリアを取付けると車体とキャリアの接触する部分に多少の取付跡が付きますのでご了承ください。

車両の準備



1 車両のルーフレールの汚れをきれいに落とす。

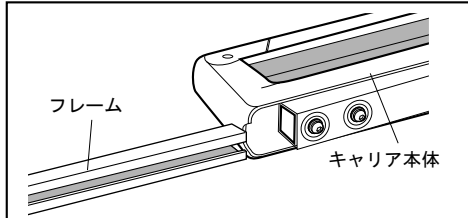
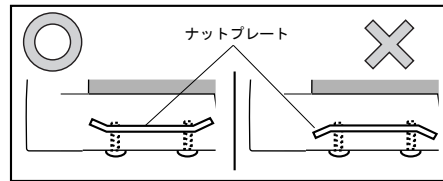
キャリアの幅調整



1 六角レンチで2ヶ所の幅固定ボルトをゆるめて、フレームを差し込む。幅固定ボルトは、ナットプレートが外れない程度に緩める。

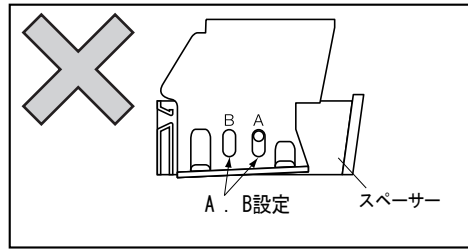
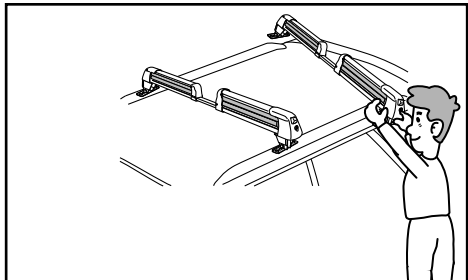
警告

ナットプレートが外れてしまった場合は、向きを間違えないように再度組み付けてください。



2 キャリアにフックを取付け、キャリアをルーフに載せる

後述の「車種別取付方法」に従い、キャリアにフック、プレート、カバー等を取付け、車のルーフに載せる。



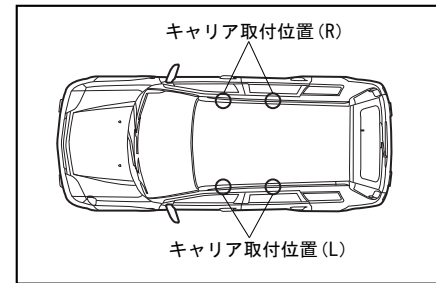
参考

- 本品の取付けには、「IN-TR」用の「TR取付フック」を使用します。
- 「TR取付フック」の取扱説明書は、「IN-TR」用に書かれているため、本品の取付けとは若干異なります。本書の説明に従い取付フックの組み立てを行ってください。
- 本品とIN-TRでは構造が異なり本品には「スペーサー」はありません。車種によるスペーサーのA, B設定作業は、ありません。

車種別取付方法

本品の取付けには「車種別取付フック（別売）」が必要です（車種によっては不要）。車種ごとにより、取付方法が異なりますので、以下の車種別取付方法と「車種別取付フック」の取扱説明書に従いキャリアとフックを組み立ててください。組み立て後は、P12の「取付方法」に進んでください。

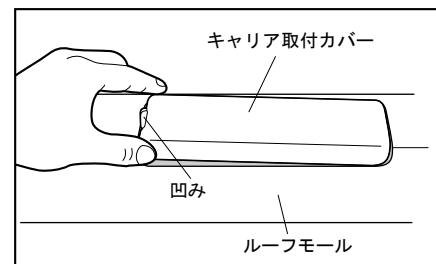
エクストレイル（別売フック不要）



1 車両の取付位置を確認する。

参考

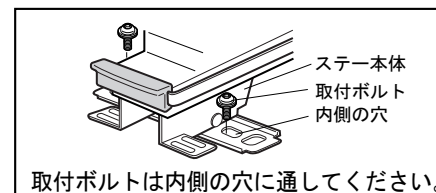
本品は車両への取付位置が決まっています。



2 車両のルーフモール部にあるキャリア取付カバーを取外す。

参考

カバーが取外しにくい場合は、カバーの凹みに小さいマイナスドライバーを差し込み、カバーのツメを押して取外してください。また、取外したカバーは、キャリアを取外した際に必要です。大切に保管してください。

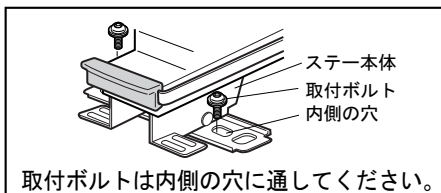
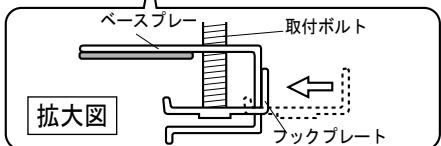
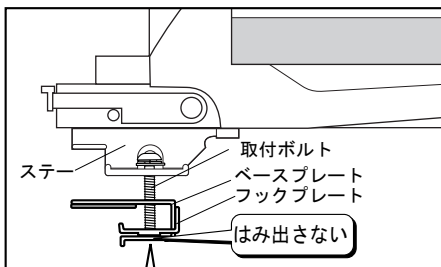


取付ボルトは内側の穴に通してください。

3 キャリア本体をフレームモール部に載せ、取付ボルトを内側の穴に通し取付位置を決める。

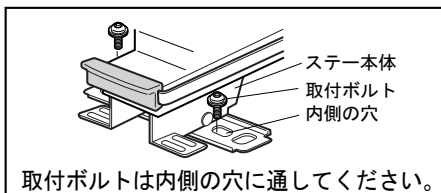
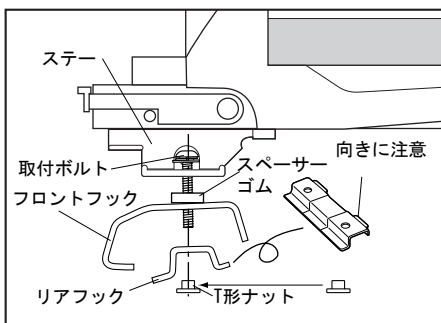
本書13ページ「取付方法」5に進み取付けてください。

TR101 ムーブ、テリオス、テリオスキッド、パイザー、キャミ等



TR101取扱説明書3ページ4からの作業となります。ステアにベースプレートとフックプレートを取付けボルト2本で図のように仮止めしてください。

TR102 フォレスター



TR102取扱説明書3ページ3からの作業となります。ステアにフロントフック、リアフック、T型ナット順にボルト2本で図のように仮止めしてください。

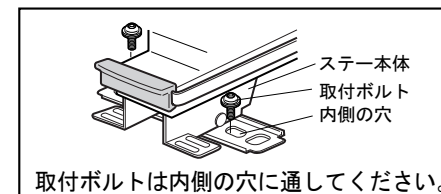
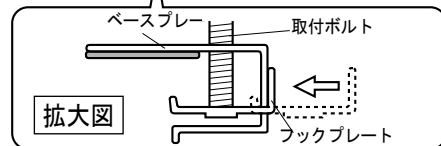
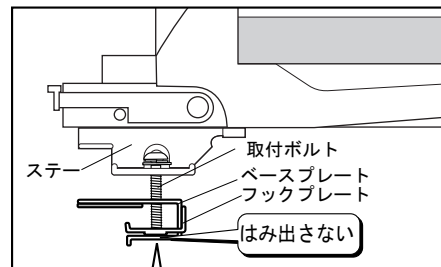
⚠️注意

T型ナットの凸部、リアフックの向きを間違えないようにしてください。向きを間違えた状態では取付け出来ません。

📖参考

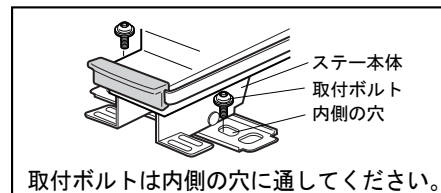
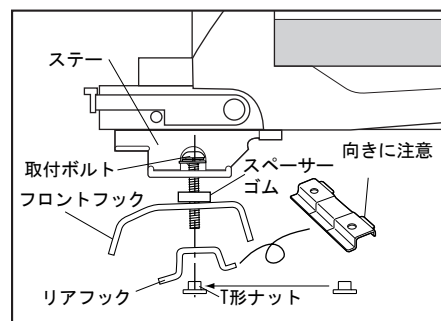
T型ナットの仮止めは、T型ナットから取付ボルト先端がでないようにしてください。

TR103 エクスプローラー、グランドチェロキー、チェロキー等



TR103取扱説明書3ページ4からの作業となります。フックプレートにフックカバーを取付け、ステアにベースプレート、フックプレートをボルト2本で図のように仮止めしてください。

TR104 レガシワゴン、フォレスター等



TR104取扱説明書3ページ3からの作業となります。ステアにフロントフック、リアフック、T型ナット順にボルト2本で図のように仮止めしてください。

⚠️注意

T型ナットの凸部、リアフックの向きを間違えないようにしてください。向きを間違えた状態では取付け出来ません。

📖参考

T型ナットの仮止めは、T型ナットから取付ボルト先端がでないようにしてください。

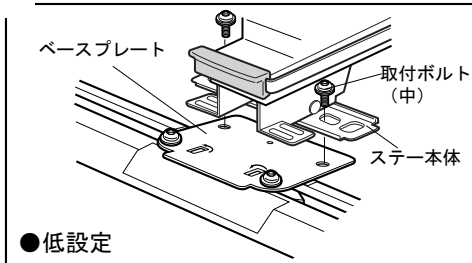
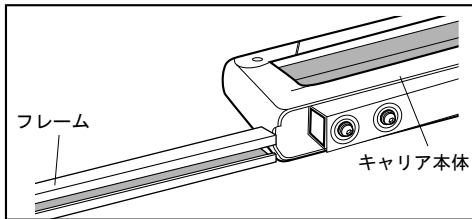
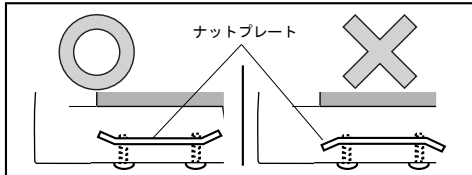
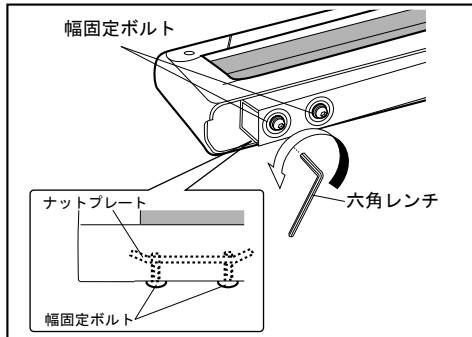
TR105 ネイキッド

ベースプレート取付け

1

TR取付フックの取扱説明書に従いベースプレートを車両に取付けます。前後のキャリアの間隔はスキーやスノーボードに合わせて、70cm以上100cmの間でスキー、スノーボードが抜け落ちない位置に取付けてください。(12ページ使用方法参照)

幅固定ボルトをゆるめる



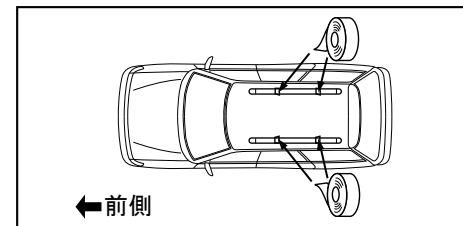
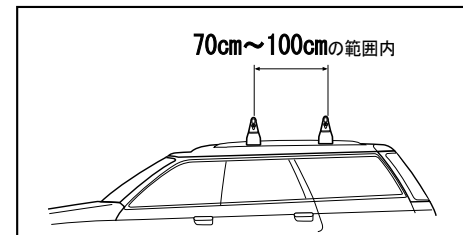
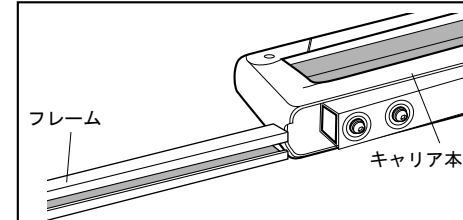
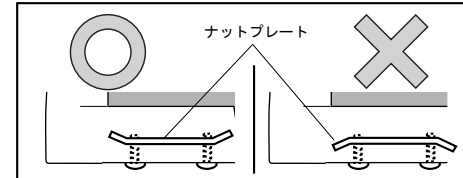
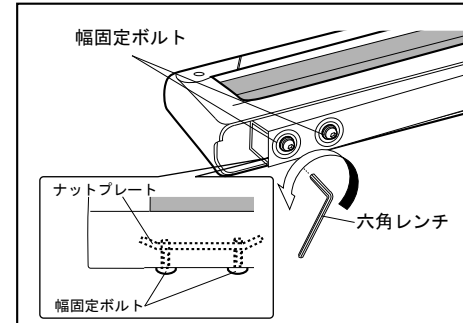
2 六角レンチでナットプレートが外れない程度に2ヶ所の幅固定ボルトをゆるめる。

警告
ナットプレートが外れてしまった場合は、向きを間違えないように再度組み付けてください。

3 フレームをキャリア本体に差し込む。

4 キャリア本体をベースプレートの上に載せ取付ボルトを内側の穴に通し取付位置を決める。
本書13ページ **取付方法 5**に進み取付けてください。(TR105)に取付けの場合は樹脂プレートは使用せず、「低設定」で取付けてください。

取付方法



1 六角レンチでナットプレートが外れない程度に幅固定ボルトをゆるめる。

警告
ナットプレートが外れてしまった場合は、向きを間違えないように再度組み付けてください。

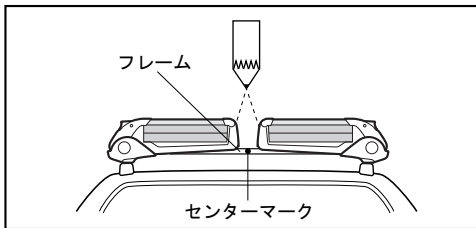
2 フレームをキャリア本体に差し込む。

3 前後のキャリアのベース部を車両のルーフレールの上に載せて、次の全ての条件に合致する位置を決める。

- ① 前後キャリアの間隔はスキーやスノーボードに合わせて、70cm以上100cmの間でスキー、スノーボードが抜け落ちない位置に取付けること。
(15ページ使用方法参照)
- ② グランドチェロキー、チェロキールーフレール付きに取付ける際ルーフレール取付ネジの前後100cmの範囲で取付けてください。

4 前後の位置決めが出来たら、ビニールテープでキャリアのベース部が載る位置を左右のルーフレールの同じ位置にマークする。

- 参考**
- ビニールテープは位置決め終了後はがしてください。そのまま放置するとノリが車両側に残り、汚れます。
 - 前後の位置決めは、メジャー(ものさし)を使用すると便利です。
 - ルーフレールの傷付き防止のために、ベースの載る部分に別売のベースシート(IN-101)を使用することをおすすめします。



5 TR取付フック取扱説明書の取付方法に従いキャリア本体をルーフレールにのせる。フレームのセンターマークが中央になるように調整し、鉛筆でフレームの位置をマークする。

6 キャリアを車両から取外す。

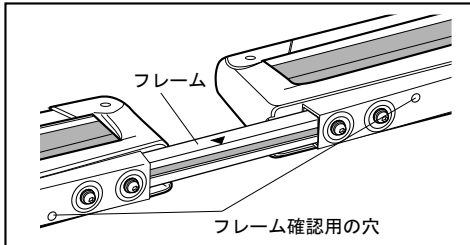
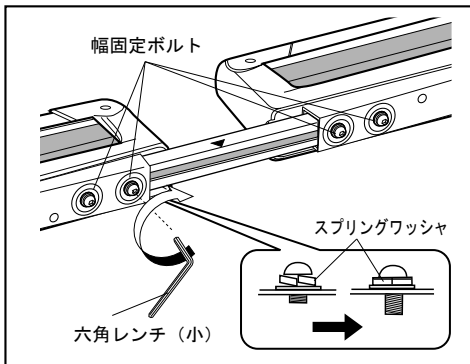
7 鉛筆でマークした位置にフレームを合わせ、六角レンチで幅固定ボルトをスプリングワッシャが平らになるまで締め込む。その上で、さらに固くなるまで締め込む。

警告

前後で計8ヶ所のボルトにユルミがないように確実に締めてください。

注意

本体側にフレーム確認用の穴があります。幅調整後、フレームで穴が塞がれている事を確認してください。塞がれていない場合は、再度フレームを調整してください。

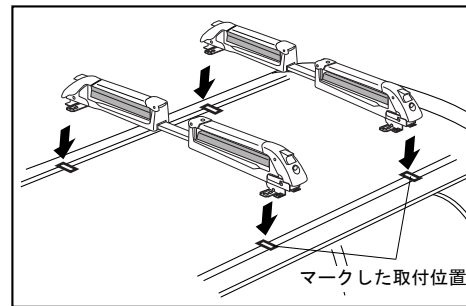
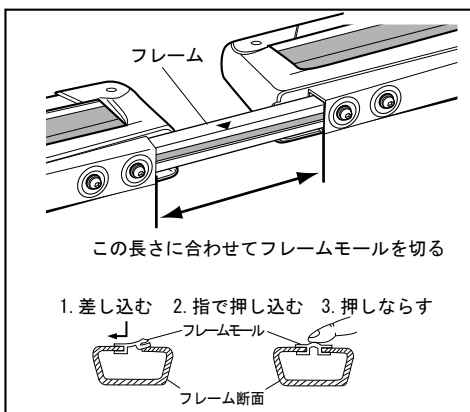


8 フレーム裏側のミゾの長さに合わせてフレームモールをハサミで切る。

9 フレームモールの片側をフレームに差し込みながら、反対側を指で押し込む。押し込んだ後に、指で押しならして平らにする。

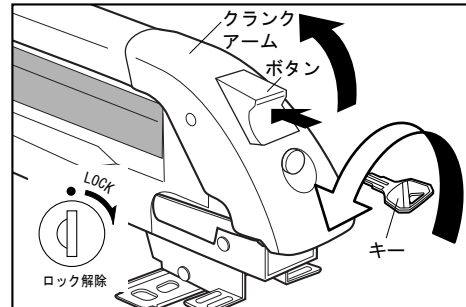
参考

フレームモールは前後のキャリアとも取付けてください。フレーム裏側のミゾを全てふさがないとフレーム裏側のミゾから風切り音が生じます。必ず、隙間がないようにフレームモールでふさいでください。



10 キャリアを車両に固定する。

- ① キャリアを車両のルーフレールに載せ、マークした取付位置に合わせる。
- ② TR取付フック取扱説明書の（取付方法）に従い取付けます。

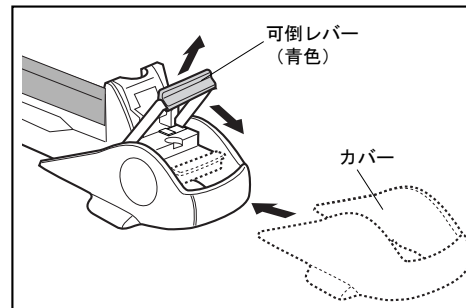


11 カバー取付

- ① ガキ穴にキーを差し込み(左)方向に回してロックを解除しボタンを押しながら上方にクラックアームを押し上げて開ける。
- ② 青い可倒レバーを上を持ち上げカバーを横から差し込み、可倒レバーをおろします。

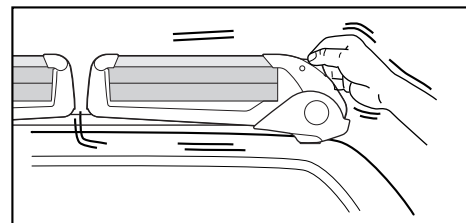
警告

キャリア車両装着時は必ずカバーを取付けてください。



12 クラックアームを閉める。

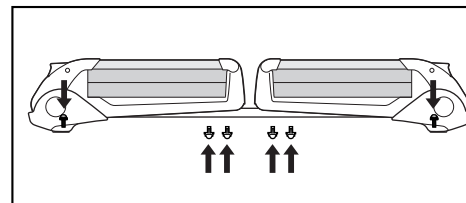
キャリア取付後の確認



1 前後のキャリアを前後・左右・上下にゆすり、ボルトのユルミによるガタツキがないか確認する。

警告

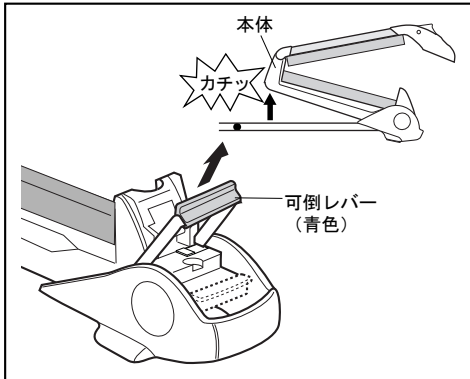
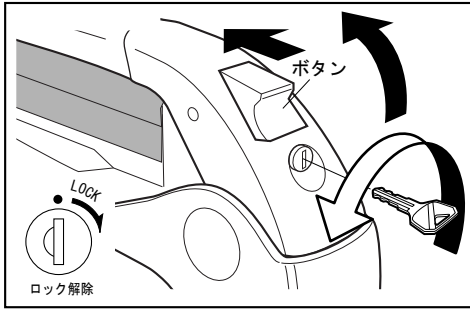
走行前に、必ず積載物を載せて前後キャリアのボルトにユルミがないか確認し、ユルミがある場合は増し締めしてください。



使用方法

使用 1

角度調整する



本品は、積載物の量、状況に合わせてキャリアを上下に角度調整できます。

1 カギ穴にキーを差込み“左”の方向に回してロックを解除する。ボタンを押しクランプアームを開ける。

2 **上げるとき**
青い可倒レバーを手前に引きながら本体を上げ、“カチッ”と音がする位置で固定する。

下げるとき
本体を支えながら、青い可倒レバーを手前に引き、本体をゆっくり下ろして、“カチッ”と音がする位置で固定する。

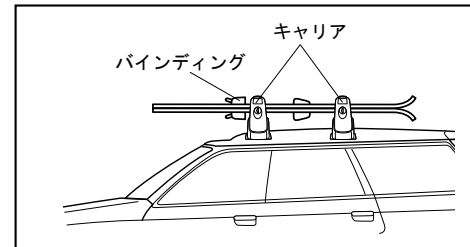
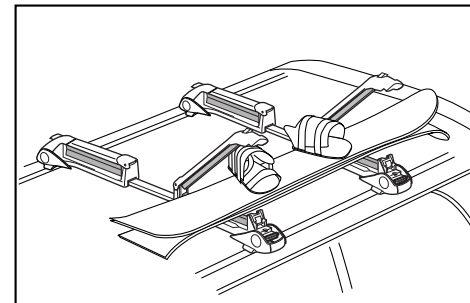
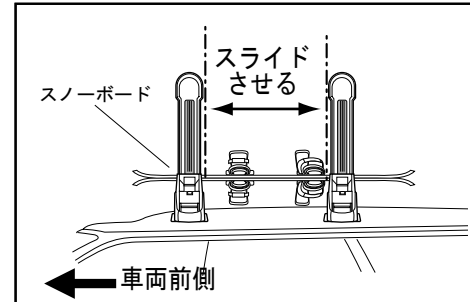
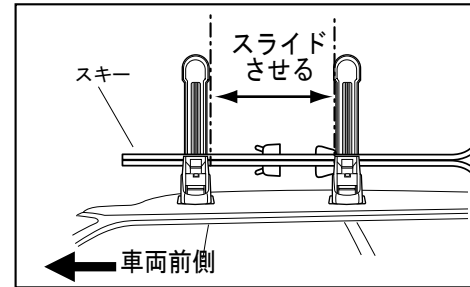
警告
スキー等を積載した状態では角度調整しないでください。手をはさむなどケガ、事故につながるおそれがあります。

注意
角度調整するときに手をはさまないように十分に注意してください。

参考
“カチッ”と音がしない場合は、可倒レバーから手をはなし、本体を上下に少し動かしてください。

使用 2

積載する



1 スキーまたはスノーボードが積載可能であることを、次の手順で確認する。

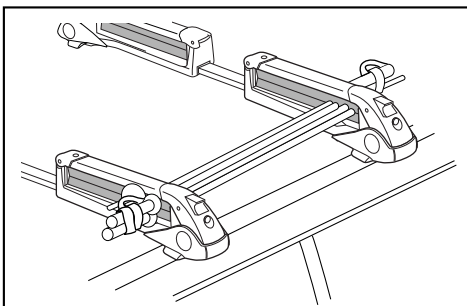
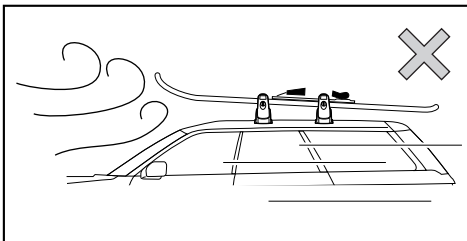
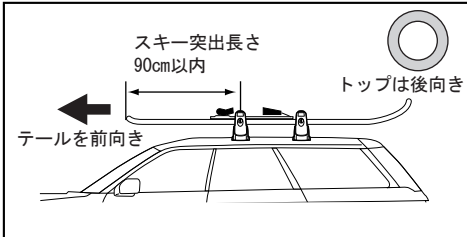
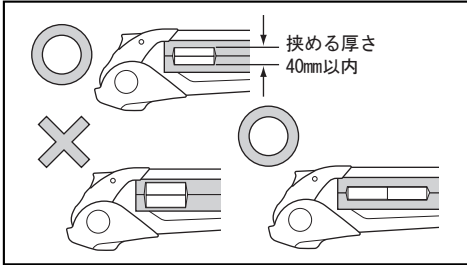
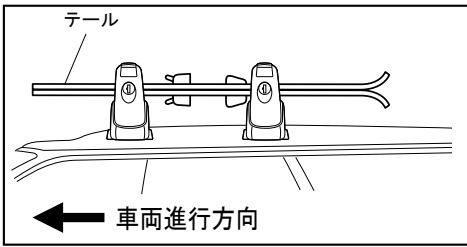
積載可能なスキー・スノーボードの確認手順

- ① クランプアームを開けた状態で、スキーまたはスノーボードの前側を車両の後部に向けてキャリアに載せる。
- ② 後部キャリアにバインディングが当たるまでスキーまたはスノーボードをスライドさせる。
- ③ スライドさせた結果、前部キャリアからスキーまたはスノーボードが外れる場合は、そのスキーまたはスノーボードは積載しないでください。
- ④ 上記の確認で外れない場合でも、必ず続けて前部キャリアにバインディングが当たるまでスキーまたはスノーボードをスライドさせる。
- ⑤ スライドさせた結果、後部キャリアからスキーまたはスノーボードが外れる場合は、そのスキーまたはスノーボードは積載しないでください。

2 キャリアにスキー・ストック・スノーボードを次の手順で積載する。

参考
スキーやスノーボードのバインディングが前後キャリアの間に入らない場合は片方のバインディングを前側キャリアの前方に出して積載してください。

参考
積載物をおろす時は、手でクランプアームを下に押しながらボタンを押すと、簡単にクランプアームが開きます。



スキーの積載方法

スキーは2枚合わせた状態で、テールを車両の進行方向に向け積載する。

カービングスキー積載の注意

スキーに一体型バインディングやプレートが付いていて、合わせた状態でキャリアに挟めない場合は、スキーを合わせずに、バラして積載してください。

スキー板をバラして積載する場合は、下記の条件を守ってください。

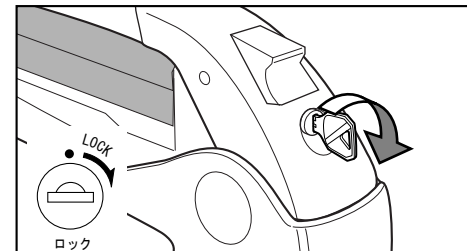
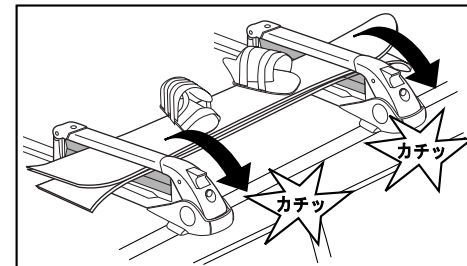
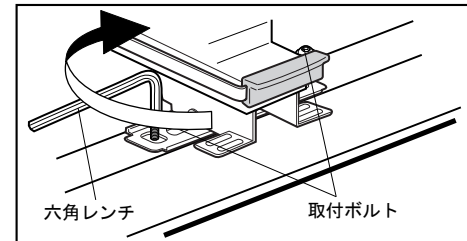
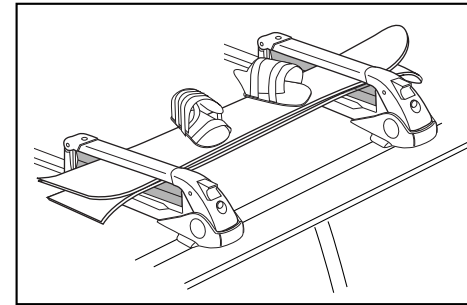
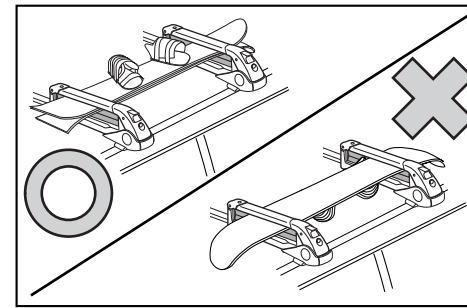
- スキーはテールを前に向けて積載する。
- バインディングが前後のキャリアに入らない場合は、前にずらす。
- 前側キャリアから突出する長さは90cm以内にする。
- 積載する板の厚みの差は10mm以内とする。

警告

上記条件以外でスキーをバラして積載すると、走行中の風圧等でキャリアや積載物が脱落し、後続車や人を巻き込む重大な事故を起こすおそれがあります。

ストックの積載方法

ストックのベルトがルーフに当たらないようにグリップなどからめて固定してから積載する。



スノーボードの積載方法

参考

バインディングを下向きにして積載する場合は、バインディングがルーフに当たらないようにベルトなどで固定して積載してください。

- スノーボードを1台積載する場合
スノーボードは、必ずバインディングを上に向けて積む。
- スノーボードを2台積載する場合
スノーボードはキャリアの片側に2台合わせて積むか、キャリアの両側に1台ずつ ① の要領で積む。
- スノーボードを3台積載する場合
スノーボードはキャリアの片側に2台合わせて積み、もう一方の側に1台を ① の要領で積む。
- スノーボードを4台積載する場合
スノーボードはキャリアの両側に2台ずつ合わせて積む。

3 六角レンチの長い側を持ち、本体カバーをはずし、取付ボルトを増締めする。

警告

積載後は必ず取付ボルトのユルミを確認し、増締めしてください。

4 クランプを「カチッ」と音がするまで閉じる。

5 キーを差し込み、“右”方向に回してロックし、キーを抜く。

警告

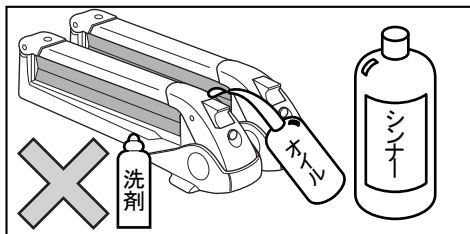
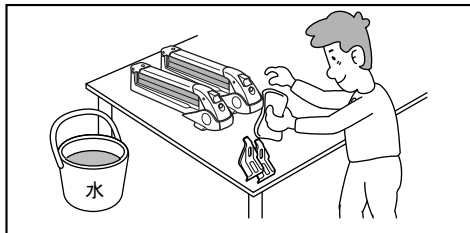
積載する時は、必ずクランプアームを確実に閉じてキーをロックしてください。

使用
3

走行する

- 1 走行前に前後キャリアのボルトにユルミがないように増し締めする。
- 2 スキー・スノーボード積載に適した走行をする。

日常のお手入れ



- 1 水で汚れを落とす。
- 2 水を含ませ固く絞ったタオルで汚れを取除く。
- 3 日陰でよく乾燥させる。

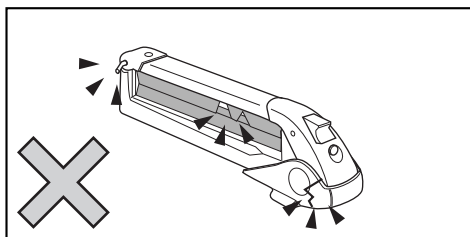
注意

本体の変色、ヒビ割れの原因になりますので下記の事項を守ってください。

- 洗剤（特にアルカリ性洗剤）やワックスは使用しないでください。
- シンナーなどの溶剤を使用しないでください。
- ビスやボルトへの給油はしないでください。

保管方法

各部の点検をする

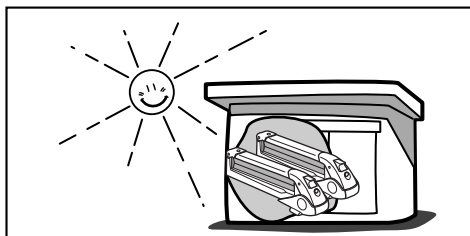


- 1 キャリアを清掃し、下記の点検をする。

点検方法

- 1) フックに変形がないか点検する。もし、変形していれば交換する。
- 2) ラバークッションに亀裂、損傷がないか点検する。もし亀裂、損傷があれば交換する。
- 3) クランプアームやボタン等に損傷、破断があれば使用を中止する。

キャリアを保管する



- 1 直射日光の当たらない乾燥した屋内に、キャリアを保管する。

警告

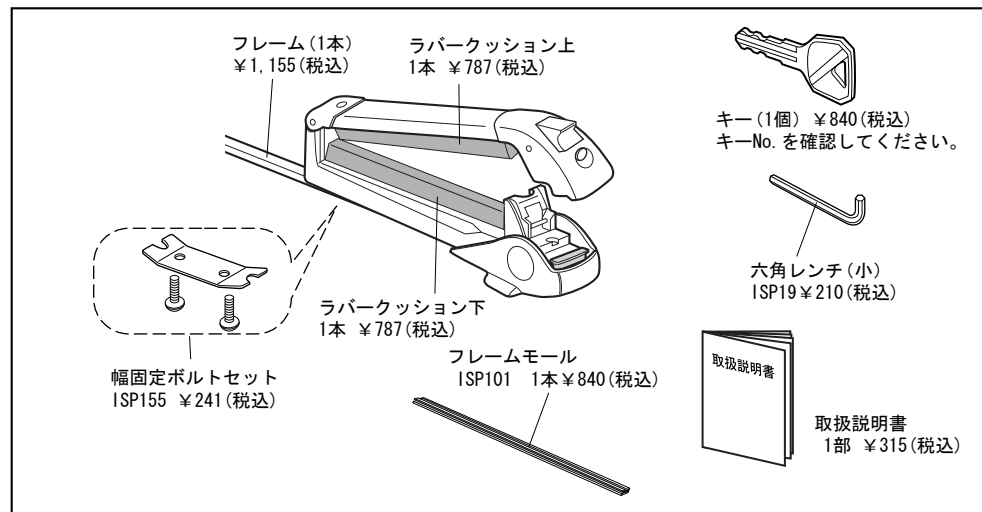
キー、フック等の小物部品は、まとめてビニール袋に入れてキャリアといっしょに保管すると便利です。キャリアを使用しない時は、雨や紫外線などによるサビや歪みなどを防ぐために、車両から外して保管してください。

純正補修パーツのご案内

本品には下記の純正補修パーツがあります。お求めの際は、キャリアを購入された販売店にパーツNo.またはパーツ名を指定してご注文ください。

参考

本品及び純正補修パーツの仕様と外観は改良のため予告なく変更することがあります。



お問合せ先

商品についてのお問い合わせ・補修パーツのご注文は、下記サービスセンターへお問い合わせください。なお、誤った取付けや使用、改造しての使用、台風等の天災による事故の責任は一切負いかねます。

お問い合わせ窓口：カーメイトサービスセンター

ホームページ：<http://www.carmate.co.jp/toi/>
TEL.03-5926-1212(代表) FAX.03-5926-1218

〒171-0051 東京都豊島区长崎5-33-11

株式会社カーメイト <http://www.carmate.co.jp/>